



2016年9月26日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 代表取締役常務 片山 美紀
電話 03-5776-1700

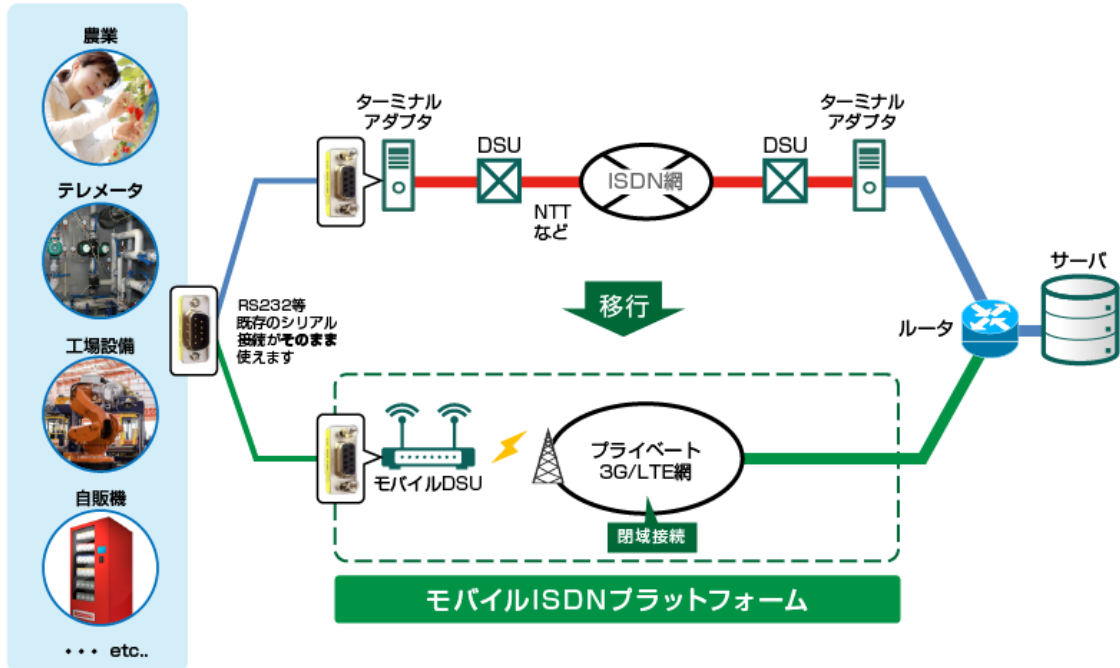
日本通信、ISDNの置き換えソリューション「モバイルISDN」提供開始

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、2020年終了予定の固定デジタル回線ISDNの置き換えソリューションとして、携帯網利用の専用線サービス「モバイルISDN」を2016年9月28日より提供開始しますので、お知らせいたします。ISDNを利用している端末機器群の多くはシリアル・インターフェイスを使っていますが、インターフェイスはそのまま通信を置き換えでき、かつ月額費用はISDNよりも低減するソリューションです。

これまで、基幹系及び勘定系システムではアナログ専用線やISDNが利用されてきました。しかし、1988年に登場したISDNは、2020年には30年を越えて利用されることになり、寿命を迎えています。一方、ISDNが使われている端末機器群は、センサーや端末コンピュータ機器等のシリアル・インターフェイスを使って通信が行われています。そこで当社は、ISDNからの置き換えをスムーズに実現する「モバイルISDN」を提供開始します。その第1弾として、モバイルDSU^{*}を新発売し、モバイルISDNサービスを提供開始することで、IP機能を持たない端末機器群から直接シリアル・インターフェイスで通信できるソリューションを提供するものです。これにより、既存端末機器群及び関連システムの機器及びシステム変更等の投資をせずにISDNの置き換えを進めることが可能となります。

※次ページのサービスイメージ図をご参照ください。

<サービスイメージ>



■日本通信について

日本通信は 1996年5月24日、モバイルが実現する次世代インターネットを活用して日本の次世代経済の基盤を構築する総務省の方針を実現する会社として設立されました。当社ビジネスモデルはのちにMVNOと命名され、2009年3月、総務省の携帯市場のオープン政策のもとNTTドコモとの相互接続を実現しました。これにより「格安SIM」が生まれ、携帯事業者以外から携帯通信（SIM）が買える市場が誕生しました。次は、携帯電話以外の産業が、自社サービスにモバイルを組み込み、産業全体がモバイルを活用し成長する番です。MVNO ルールメーカー、世界初のMSEnabler としての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、日本発の経済創出の一翼を担うべく次世代プラットフォームの構築に取り組んでいます。東京、米国コロラド州、ジョージア州およびフロリダ州に拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。当社のコーポレートガバナンスのポリシーとして、社外役員が過半数で、全社外役員は独立役員です。